

新型コロナウイルス感染症

家庭内での「感染予防対策」8つのポイント

「感染が疑われる方」が 家庭内にいる場合のポイント

1、部屋を分け、個室にしましょう。

ご本人は極力部屋から出ないようにしましょう。

- ◆部屋を分けられない場合は、**少なくとも2m以上の距離の確保**や、仕切りやカーテンを設置し、寝るときは頭の位置を互い違いにしましょう。



2、お世話はできるだけ限られた方(極力一人)で担当しましょう。

- ◆持病のある方や免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのは極力避けましょう。



3、マスクをつけましょう。

使用したマスクは他の部屋に持ち出さないようにしましょう。

使用したマスクの表面には触れずに廃棄し、マスクを外したら必ず石鹼で手洗いをしましょう。(アルコール消毒でも可)



これらの8つのポイントにご注意して、家庭内での感染予防対策にも取り組んでいただきますよう御協力をよろしくお願ひします。

裏面もご覧ください

家庭内で「普段から」注意する感染予防のポイント

4、定期的に手洗い、手指消毒、うがいをしましょう。

- ◆家に帰ったら、うがい、水と石鹼で**30秒以上の手洗い**、顔も洗いましょう。



5、定期的に換気(1時間ごとに5~10分又は常時窓を少し開放)をしましょう。



6、手で触れる共有部分(ドアノブ・電気スイッチ・ベットの柵など)を、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭きしましょう。

- ◆家庭用塩素系漂白剤は主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、使用量の目安に従って薄めて使ってください。



トイレや洗面所は、通常**の家庭用洗剤**ですすぎ、タオルや衣類、食器、箸・スプーン等は**通常**の洗濯や洗浄で構いません。感染者の使用したものを分けて洗う必要はありません。

7、汚れたシーツや衣服をこまめに洗濯し、しっかりと乾かしましょう。



8、ごみは密閉して捨てましょう。

- ◆鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。その後は、直ちに石鹼で手を洗いましょう。

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

熊本県新型コロナウイルス感染症専用相談窓口（コールセンター）

096 - 300 - 5909（24時間対応）

（Dial for foreigners only : 092-687-7962）

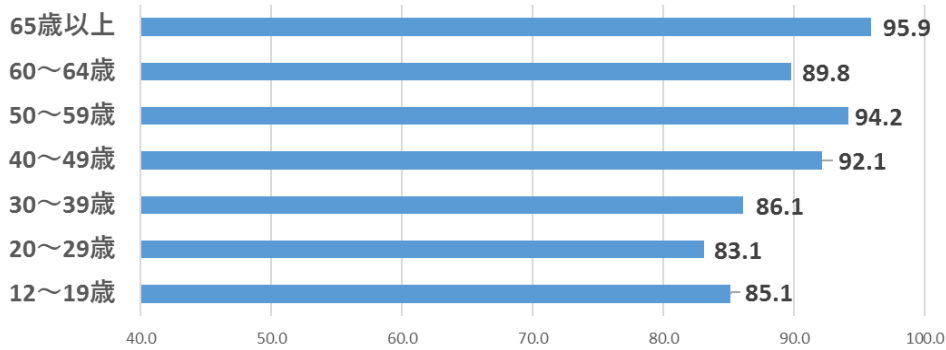


発熱等の症状が出た場合、まずは、かかりつけ医等の身近な医療機関にご相談ください。かかりつけ医等がなく、相談する医療機関に迷う場合は、発熱患者専用ダイヤルへご連絡ください。

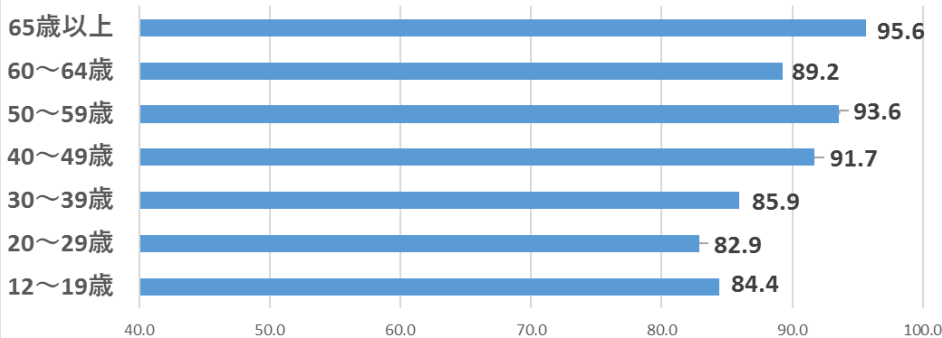
発熱患者専用ダイヤルTEL:0570-096-567

嘉島町の新型コロナワクチン接種状況（令和4年6月28日時点）

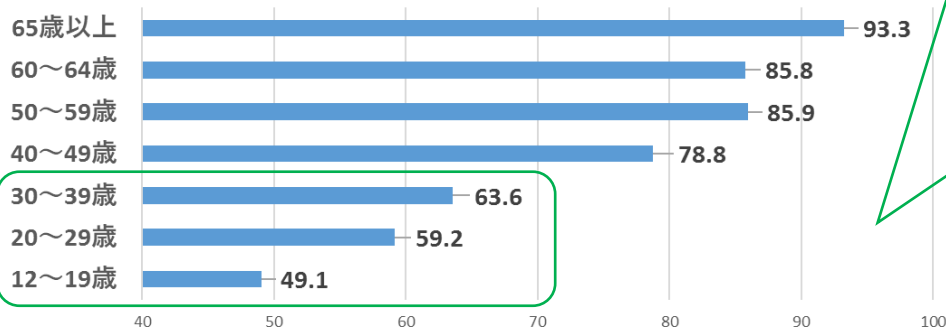
1回目接種率（単位：％）



2回目接種率（単位：％）



3回目接種率（単位：％）



新型コロナワクチンは、時間の経過とともに感染予防効果や発症予防効果が徐々に低下する可能性があります。重症化予防効果は比較的高く保たれていると報告されています。

また、デルタ株だけでなく、オミクロン株に対しても発症予防・重症化予防効果等が確認されており、3回目接種は、その感染拡大防止・重症化予防の観点から接種が勧められています。

ワクチン接種期間は、令和4年9月30日までとされています。

期間内は無料で接種することができます。

まだ接種がお済みでない場合は、早めの接種をお勧めします。